

2025年3月期
第2四半期（中間期）
決算説明資料

名古屋鉄道株式会社

2024年11月8日

連結損益計算書

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)	5月公表値	増減
営業収益	334,518	283,728	50,790 (17.9)	運送 +22,233 不動産 +15,751 交通 +6,891 その他 +4,877 航空関連サービス +1,540 レジャーサービス +1,504 流通 +554	330,000	4,518 (1.4)
営業利益	24,168	15,900	8,267 (52.0)	交通 +3,777 不動産 +2,514 航空関連サービス +1,122 流通 +753 その他 +417 運送 +56 レジャーサービス △424	20,000	4,168 (20.8)
経常利益	28,411	17,293	11,117 (64.3)	営業外収益 +3,099 営業外費用 +250	20,000	8,411 (42.1)
特別利益	3,022	1,153	1,869	負ののれん発生益 +1,456 工事負担金等受入額 +365	3,200	△ 177
特別損失	1,062	3,694	△ 2,631	助成金返還引当金繰入額 △2,288 工事負担金等圧縮額 +423	2,300	△ 1,237
親会社株主に帰属する 中間純利益	21,588	9,980	11,608 (116.3)		14,000	7,588 (54.2)

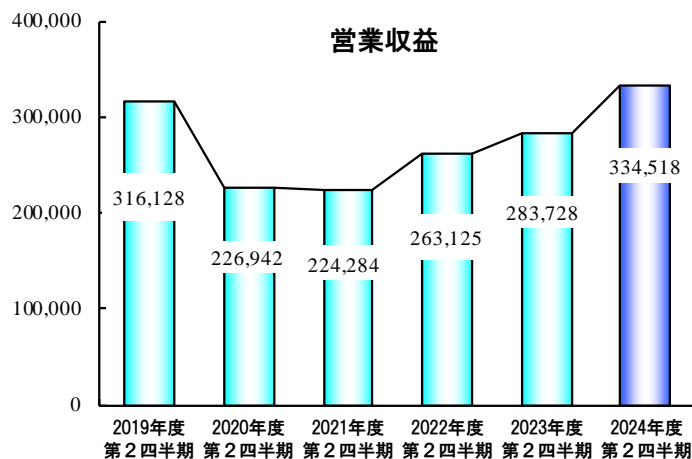
営業収益 : 【増収】 NXトランスポートの連結子会社化が寄与した運送事業に加え、不動産事業や交通事業を中心に全事業で増収
 営業利益 : 【増益】 業務委託料や商製品売上原価が増加したものの、増収により増益
 経常利益 : 【増益】 持分法による投資利益の増加などにより営業外損益が改善したことに加え、営業増益もあり増益
 親会社株主に帰属する
 中間純利益 : 【増益】 経常増益に加え、負ののれん発生益の計上等による特別損益の改善もあり増益

《連結子会社数》 : 106社 (増加 2社) NXトランスポート (新規加入)、名鉄リテールホールディングス (新規設立)

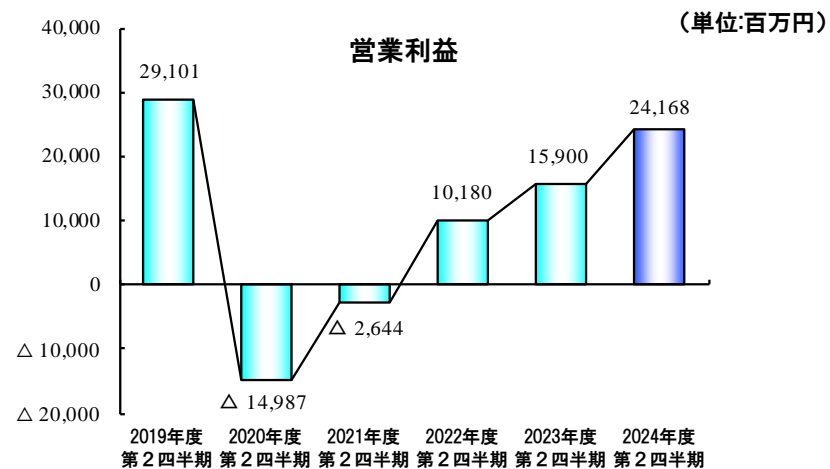
《持分法適用会社数》 : 15社 (増加 1社) トーセイ (新規加入)



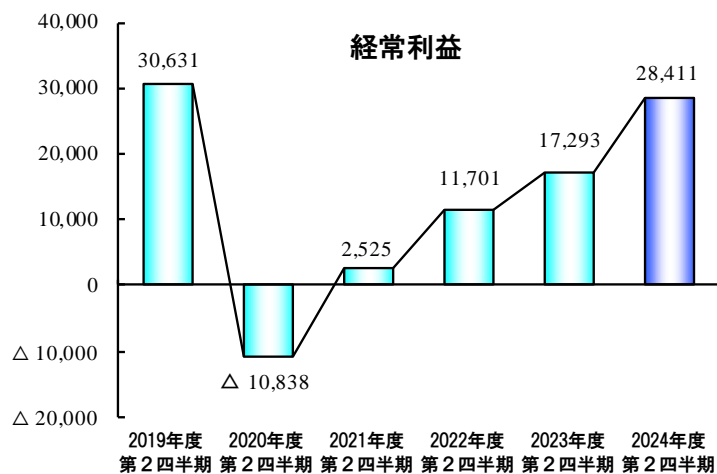
連結業績の推移



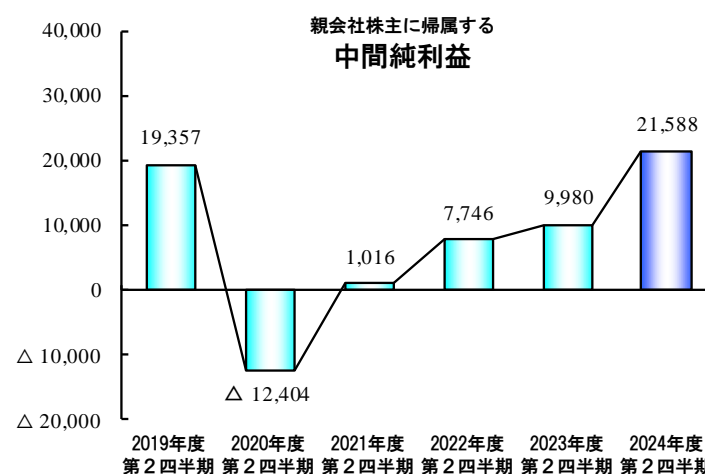
3期連続増収



2期連続増益



3期連続増益



3期連続増益



セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
交通事業	79,527	72,636	6,891	9.5
運送事業	91,581	69,347	22,233	32.1
不動産事業	61,268	45,517	15,751	34.6
レジャー・サービス事業	49,870	48,365	1,504	3.1
流通事業	32,221	31,666	554	1.8
航空関連サービス事業	13,482	11,941	1,540	12.9
その他の事業	26,603	21,725	4,877	22.5
調整額	△ 20,035	△ 17,472	△ 2,563	—
合計	334,518	283,728	50,790	17.9

営業利益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
交通事業	11,840	8,063	3,777	46.8
運送事業	1,051	994	56	5.7
不動産事業	9,196	6,682	2,514	37.6
レジャー・サービス事業	1,400	1,824	△ 424	△ 23.2
流通事業	△ 1,148	△ 1,902	753	—
航空関連サービス事業	797	△ 325	1,122	—
その他の事業	899	481	417	86.7
調整額	131	81	49	—
合計	24,168	15,900	8,267	52.0

交通事業

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	79,527	72,636	6,891	9.5	鉄軌道事業やバス事業において運賃改定の効果があったほか、輸送人員の増加などにより増収
営業利益	11,840	8,063	3,777	46.8	人件費や修繕費の増加があったものの、増収により増益

◆交通事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
鉄軌道事業	48,854	43,934	4,920	11.2	9,425	6,340	3,085	48.7
バス事業	21,028	19,160	1,868	9.8	2,095	1,242	852	68.6
タクシー事業	10,706	10,547	159	1.5	234	391	△157	△40.1
調整額	△1,061	△1,005	△56	—	85	88	△3	—
交通事業計	79,527	72,636	6,891	9.5	11,840	8,063	3,777	46.8

<名古屋鉄道 運輸成績>

(単位：百万円、%)

旅客収入	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	26,177	22,882	14.4
通勤	16,109	14,451	11.5
通学	3,660	3,660	△0.0
定期	19,769	18,111	9.2
計	45,947	40,993	12.1

(単位：千人、%)

輸送人員	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	59,674	58,320	2.3
通勤	75,803	73,810	2.7
通学	51,417	51,131	0.6
定期	127,220	124,941	1.8
計	186,894	183,261	2.0

※定期外旅客収入には特別車両料金を含む。



運送事業

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	91,581	69,347	22,233	32.1	トラック事業で当期に連結加入した子会社の収入が寄与し増収
営業利益	1,051	994	56	5.7	トラック事業で収支悪化したものの、海運事業の増益により全体では増益

◆運送事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
トラック事業	99,064	76,545	22,519	29.4	△ 227	293	△ 520	—
海運事業	9,815	9,100	714	7.9	1,265	639	626	98.0
調整額	△ 17,298	△ 16,298	△ 1,000	—	12	61	△ 49	—
運送事業計	91,581	69,347	22,233	32.1	1,051	994	56	5.7



不動産事業

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	61,268	45,517	15,751	34.6	分譲マンション販売の引渡戸数が増加したことに加え、賃貸事業の増収もあり増収
営業利益	9,196	6,682	2,514	37.6	賃貸事業で減益となったものの、分譲事業の増益により全体では増益

◆不動産事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
賃貸事業	28,023	25,783	2,240	8.7	4,976	5,316	△ 340	△ 6.4
分譲事業	30,590	17,090	13,500	79.0	3,977	1,081	2,895	267.8
管理事業	7,436	6,837	599	8.8	244	291	△ 46	△ 16.0
調整額	△ 4,782	△ 4,194	△ 588	—	△ 1	△ 6	5	—
不動産事業計	61,268	45,517	15,751	34.6	9,196	6,682	2,514	37.6

<名鉄都市開発の分譲マンション販売>

(単位：戸、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	増減率
引渡戸数(計)	493	346	147	42.5
名古屋	44	86	△ 42	△ 48.8
首都圏	370	104	266	255.8
関西	79	156	△ 77	△ 49.4

<名鉄協商の駐車場保有台数・件数>

(単位：%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減率
保有台数(台)	92,837	90,560	2.5
保有件数(ヶ所)	4,029	3,934	2.4



レジャー・サービス事業

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	摘要
営業収益	49,870	48,365	1,504	3.1	観光需要の回復によりホテル業を中心に増収
営業利益	1,400	1,824	△424	△23.2	ホテル業で黒字化したものの、旅行業の減益により全体では減益

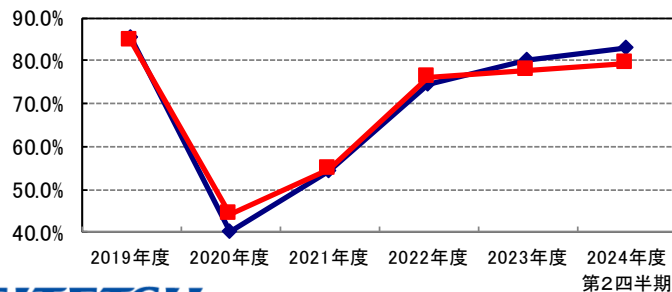
◆レジャー・サービス事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

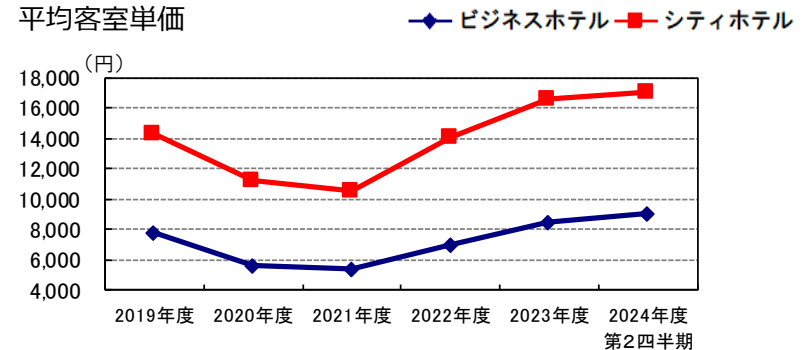
	営業収益				営業利益			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
ホテル業	11,431	10,149	1,281	12.6	426	△121	548	—
観光施設事業	10,660	10,149	511	5.0	600	681	△80	△11.8
旅行業	27,998	28,361	△362	△1.3	380	1,274	△894	△70.1
調整額	△219	△294	74	—	△7	△10	2	—
レジャー・サービス事業計	49,870	48,365	1,504	3.1	1,400	1,824	△424	△23.2

<名古屋市主要グループホテルの宿泊稼働率・宿泊単価>

(1) 客室稼働率



(2) 平均客室単価



流通事業

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	32,221	31,666	554	1.8	店舗閉鎖による百貨店業の減収があったものの、その他物品販売業の増収により全体では増収
営業利益	△ 1,148	△ 1,902	753	—	増収に加え、百貨店業の不採算店舗の閉鎖による収支改善もあり赤字幅縮小

◆流通事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
百貨店業	7,743	8,458	△ 714	△ 8.4	△ 1,010	△ 1,486	476	—
その他物品販売	24,571	23,336	1,234	5.3	△ 138	△ 346	208	—
調整額	△ 94	△ 128	34	—	△ 0	△ 69	68	—
流通事業計	32,221	31,666	554	1.8	△ 1,148	△ 1,902	753	—

航空関連サービス事業

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	13,482	11,941	1,540	12.9	機内食事業の受注増加や航空事業における物資輸送等の増加もあり増収
営業利益	797	△ 325	1,122	—	増収による黒字化

◆航空関連サービス事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
航空関連サービス事業	13,600	12,086	1,513	12.5	792	△ 331	1,123	—
調整額	△ 117	△ 144	26	—	5	6	△ 1	—
航空関連サービス事業 計	13,482	11,941	1,540	12.9	797	△ 325	1,122	—



その他の事業

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	26,603	21,725	4,877	22.5	前期に連結加入した建設子会社の収入が寄与したことに加え、設備工事の受注増加もあり増収
営業利益	899	481	417	86.7	増収による増益

◆その他の事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率
設備保守整備事業	13,670	9,944	3,725	37.5	372	△184	557	—
その他	13,334	12,247	1,086	8.9	564	662	△98	△14.9
調整額	△401	△466	65	—	△37	3	△40	—
その他の事業計	26,603	21,725	4,877	22.5	899	481	417	86.7

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期	前期末	増減額	摘要
流動資産	262,728	238,484	24,243	現金及び預金の増加
固定資産	1,107,082	1,064,720	42,362	
有形固定資産	917,699	893,624	24,075	設備投資による増加
無形固定資産	13,075	13,963	△ 887	
投資その他の資産	176,307	157,133	19,174	株式取得による投資有価証券の増加
資産合計	1,369,810	1,303,205	66,605	
流動負債	304,999	308,949	△ 3,950	支払手形及び買掛金の減少
固定負債	587,834	530,201	57,632	社債の発行
負債合計	892,833	839,151	53,682	
純資産合計	476,977	464,054	12,923	親会社株主に帰属する中間純利益 +21,588 剰余金の配当 △5,406 その他有価証券評価差額金 △2,473
負債純資産合計	1,369,810	1,303,205	66,605	
連結有利子負債合計	566,664	519,502	47,161	〔参考〕純有利子負債残高 491,283 (前期末比 +32,168)



2025年3月期 連結業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	2024年度 今回予想	前回予想 (5月公表値)	増減	(対前回予想)	2023年度 実績	増減
営業収益	686,000	675,000	11,000 (1.6)	レジャー・サービス +6,400 不動産 +3,300 その他 +900 航空関連サービス +800 交通 +500 運送 +200 流通 △400	601,121	84,879 (14.1)
営業利益	41,000	40,000	1,000 (2.5)	交通 +1,400 不動産 +800 その他 +300 航空関連サービス +100 運送 △1,400 流通 △200	34,750	6,250 (18.0)
経常利益	46,000	40,500	5,500 (13.6)	営業外収益 +4,100 営業外費用 △400	37,544	8,456 (22.5)
親会社株主に帰属する 当期純利益	29,000	28,000	1,000 (3.6)	特別利益 +1,500 特別損失 +6,200	24,400	4,600 (18.9)
E B I T D A	82,900	82,200	700 (0.9)	※E B I T D A：営業利益+減価償却費	73,630	9,270 (12.6)
設備投資額	98,200	98,200	—		76,818	21,382 (27.8)
減価償却費	41,900	42,200	△300 (△0.7)		38,879	3,021 (7.8)
純有利子負債	490,000	490,000	—	※純有利子負債：有利子負債－現金・短期有価証券	459,114	30,886 (6.7)

前回予想（5月10日）比では、第2四半期実績及び社会経済情勢を踏まえ、営業収益は、想定より観光需要が回復傾向にあるレジャー・サービス事業や資産売却を見込む不動産事業を中心に増収と予想。営業利益は、運送事業で減益となるものの、交通事業や不動産事業を中心に連結全体では増益の見込み。経常利益は、営業増益に加え、持分法による投資利益の増加に伴う営業外損益の改善により増益となり、最終の当期純利益は、特別損益の悪化を見込むものの、経常増益により増益となる見通し。



2025年3月期 セグメント別営業成績予想

(単位：百万円、%)

営業収益	2024年度 今回予想	前回予想 (5月公表値)	増減額	増減率	2023年度 実績	増減額	増減率
交通事業	157,200	156,700	500	0.3	146,582	10,618	7.2
運送事業	186,200	186,000	200	0.1	138,308	47,892	34.6
不動産事業	127,800	124,500	3,300	2.7	107,906	19,894	18.4
レジャー・サービス事業	99,200	92,800	6,400	6.9	98,772	428	0.4
流通事業	66,500	66,900	△400	△0.6	66,676	△176	△0.3
航空関連サービス事業	28,700	27,900	800	2.9	26,278	2,422	9.2
その他の事業	61,600	60,700	900	1.5	56,383	5,217	9.3
調整額	△41,200	△40,500	△700	—	△39,786	△1,414	—
合計	686,000	675,000	11,000	1.6	601,121	84,879	14.1

営業利益	2024年度 今回予想	前回予想 (5月公表値)	増減額	増減率	2023年度 実績	増減額	増減率
交通事業	17,400	16,000	1,400	8.8	12,980	4,420	34.1
運送事業	2,500	3,900	△1,400	△35.9	1,792	708	39.5
不動産事業	15,600	14,800	800	5.4	15,967	△367	△2.3
レジャー・サービス事業	2,400	2,400	—	—	2,671	△271	△10.1
流通事業	△1,600	△1,400	△200	—	△2,697	1,097	—
航空関連サービス事業	1,700	1,600	100	6.3	1,087	613	56.4
その他の事業	2,900	2,600	300	11.5	3,299	△399	△12.1
調整額	100	100	—	—	△351	451	—
合計	41,000	40,000	1,000	2.5	34,750	6,250	18.0



2025年3月期 個別運輸成績予想

(単位：百万円、%)

旅客収入	2024年度 今回予想	2024年度 前回予想 (5月公表値)	増減率	2023年度 実績	増減率
定期外	51,804	51,380	0.8	46,900	10.5
通勤	32,155	31,235	2.9	28,683	12.1
通学	6,845	6,900	△0.8	6,849	△0.1
定期	39,001	38,135	2.3	35,533	9.8
計	90,805	89,516	1.4	82,434	10.2

※定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

(単位：千人、%)

輸送人員	2024年度 今回予想	2024年度 前回予想 (5月公表値)	増減率	2023年度 実績	増減率
定期外	118,869	117,896	0.8	118,868	0.0
通勤	149,241	145,022	2.9	146,210	2.1
通学	96,156	96,388	△0.2	95,614	0.6
定期	245,397	241,410	1.7	241,824	1.5
計	364,266	359,306	1.4	360,692	1.0

重視する経営指標

	重視する経営指標	2023年度実績	2024年度 前回予想 (5月公表値)	2024年度 今回予想
稼ぐ力の強化	営業利益	347億円	400億円	410億円
財務健全性の維持	純有利子負債 ／EBITDA倍率(※)	6.2倍	6.0倍	5.9倍
資本コストを 意識した経営	ROE (純利益／自己資本)	5.8%	6.2%	6.4%

※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券
EBITDA：営業利益＋減価償却費

中期経営計画の数値目標の開示について

2024年度に事業の方向性を判断することとしている「名鉄名古屋駅地区再開発計画」の公表と合わせ、重視する経営指標の中長期的な目標、キャッシュフロー配分方針（株主還元方針を含む）、2025年度以降の投資額や数値目標について開示予定



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

